

愛情点検



『長年ご使用のスティックブレンダーの点検を！』

●ご使用前に必ず電源コードに傷などがなく、お確かめください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ⑤本書の提示がない場合。
 - ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
- 当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報は、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保証書

持込修理

品名	スティックブレンダー	形名	THM500	保証対象	本体
保証期間	お買い上げ年月日より 1年間		★お買い上げ年月日	年	月 日
★お客様	ご芳名	様		住所・店名	
	ご住所(〒)	★販売店		電話	
	お電話				

株式会社 **テスコム**
www.tescom-japan.co.jp

本社/東京都品川区西五反田5-5-7
工場/長野県松本市筑摩4-1-20

スティックブレンダー THM500

8305-1

TESCOM

一般家庭用

スティックブレンダー

形名：THM500

取扱説明書

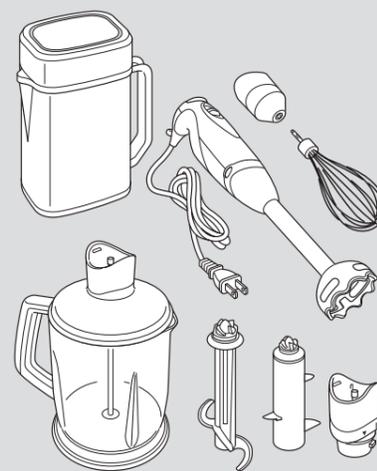
保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に保管してください。

お買い上げありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



もくじ



安全上のご注意 …………… 1～4
各部のなまえとはたらき …………… 5



ブレンダーの使いかた …………… 6・7
ピーターの使いかた …………… 8
チョッパーの使いかた …………… 9
ニーダーの使いかた …………… 10



お手入れのしかた …………… 11
収納のしかた …………… 12
調理のポイント …………… 12



故障かな?と思ったら …………… 13
仕様 …………… 13



アフターサービスについて …………… 14
保証書 …………… 裏表紙



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

⚠ 警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

- ⊘ 記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。
⊘ (左図の場合は分解禁止)
- 記号は、「しなければならないこと(強制)」の内容をお知らせするものです。
⚡ (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)

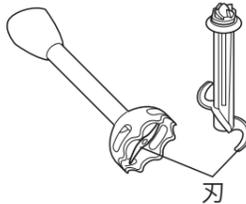
⚠ 警告



調理時には、ビッグボトルの中に指・スプーン・箸など調理材料以外のものは入れない。
けがをする恐れがあります。

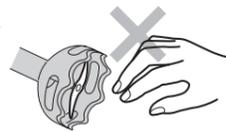


カッターの刃の部分に直接手を触れない。
けがをする恐れがあります。

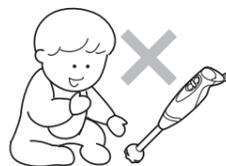


接触禁止

差込プラグをコンセントに差し込んだ状態で、チョッパー・ピーター・ニーダー・ブレンダー刃に、手・ヘラ・スプーンなどで触れない。
けがをする恐れがあります。



子供には使わせない。
幼児の手の届く所で使わない。
子供や幼児の手の届く場所には保管しない。
けがをする恐れがあります。



安全上のご注意

⚠ 警告



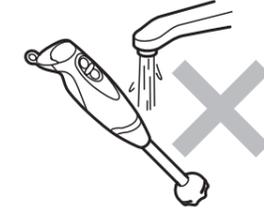
分解禁止

修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造をしない。
発火・感電の恐れがあります。



水場禁止

本体や各接続部を水につけない。
水で洗わない。ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。
感電の恐れがあります。



必ず守る

アタッチメントなどの取り付け・取り外しや、お手入れするときは、スイッチを切って差込プラグを抜き、回転が止まってから行う。
けがをする恐れがあります。

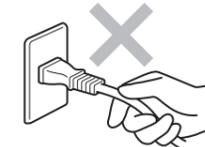


⚠ 注意



電源プラグを抜く

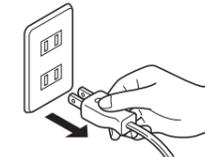
コンセントから電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く。
電源プラグを傷める恐れがあります。



禁止

電源コードは破損した状態で使わない。また、下記のように扱わない。
・無理に曲げない
・ねじらない
・引っ張らない
・重い物を乗せない
・熱い物に近付けない
電源コードが傷み、火災・感電の恐れがあります。

使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
火災・感電・けがの恐れがあります。



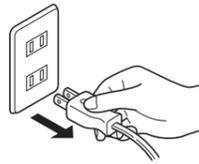
安全上のご注意

⚠ 注意



電源プラグ
を抜く

部品の取り付け、取り外し及び、
お手入れするときは、
電源プラグを
コンセントから
抜いておく。
感電・けがの
恐れがあります。



必ず守る

差込プラグは根元まで確実に差し
込む。
火災・感電・発火の恐れがあります。



禁止

電源コードや電源プラグが
傷んだときは使わない。
差し込みのゆるいコン
セントは使わない。
火災・感電の恐れ
があります。



ねじれが戻らなくなった電源コード
は危険なため、使わない。



交流100V以外で使わない。
(日本国内専用)
発火する恐れがあります。

本製品は家庭用なので、業務用と
して使わない。



禁止

電源コードを本体に巻きつけない。
火災・感電の恐れがあります。



必ず守る

差込プラグにほこりが付着してい
る場合は、よくふき取る。
火災・感電の恐れがあります。



禁止

動作中に移動させない。
けがをする恐れがあります。

下記のような場所では使わない。

- ・不安定な所。
 - ・湿気の多い所。
 - ・火気の近く。
 - ・水や油のかかりやすい所。
 - ・直射日光が長時間当たる所。
 - ・カーペット・ビニール袋などの上。
 - ・人工大理石のテーブルなどの上。
- 火災・けが・本製品が破損する
恐れがあります。

調理材料が多すぎたり、その他の
原因で動作が止まったときは、その
ままの状態を使わない。
本製品が破損する恐れがあります。

安全上のご注意

⚠ 注意



禁止

氷や冷凍された物等、固い調理材
料を使用しない。
刃が欠ける場合があります。
〈固いもの〉
ナッツ類・コーヒー豆・乾物(乾燥
大豆・だし昆布・干し椎茸・いり
こなど)

ビッグボトルを火にかけたり、電子
レンジ・オーブンなどで使わない。
破損して、けがの原因になります。

クッキングケースは50°Cを超える
加熱調理には使用しない。
破損して、けがの原因になります。

本体・接続部を丸洗いしたり、本
体・接続部の内部に水を入れたり
しない。
ショート・感電の恐れがあります。

刃が完全に停止するまでは絶対に
フタを開けない。
けがをする恐れがあります。

空回ししない。
本製品が破損する恐れがあります。



禁止

調理以外の目的で使わない。
本製品が破損する恐れがあります。
変形や破損など、異常があるとき
は使わない。
感電の恐れがあります。

本体・各接続部のすき間や穴にピン
や針金などの金属物など、異物
を入れない。
感電や異常動作によるけがの恐れ
があります。

強い衝撃を加えない。
けが・故障の原因になります。



必ず守る

連続回転は連続動作時間内にし、
繰り返し使うときは30分以上間隔
をあけてから使う。
故障の恐れがあります。

ブレンダー、ピーターで使用する
容器に注意する。
〈使用できない容器〉
ガラス製の容器(耐熱性・強化性
を含む)

各部のなまえとはたらき



スピード調節ダイヤル

■回転速度の調節のしかた
スピード調節ダイヤルを回して速度を調節してください。17段階まで調節できます。

電源コード

フック

本体

スイッチ

押すと動作し、離すと止まります。

ターボスイッチ
押すと動作し、離すと止まります。
※スピード調節はできません。

取り外しボタン

電源プラグ

アタッチメント

ニーダーアダプター

※ニーダーを使用するときは、ビッグボトルふたに取り付けてください。

ビッグボトルふた
ビッグボトル
肉・野菜(最大量)の目盛
粉(最大量)の目盛
軸

クッキングケース
調理容器やパン生地の発酵容器としてご使用できます。



お掃除ブラシ



別売りでブレンドカップがあります。



ブレンダーの使いかた



連続動作時間 1分

1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認する。

2 本体にブレンダーを「カチッ」と音がするまで合わせる。

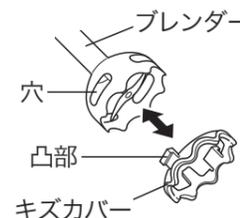
本体の爪とブレンダーの凹部を合わせます。
鍋や容器の傷が気になるときは、キズカバーを取り付けてください。

■キズカバーの取り付け・取り外し

※取り外しの際は、ブレンダーの刃に注意してください。

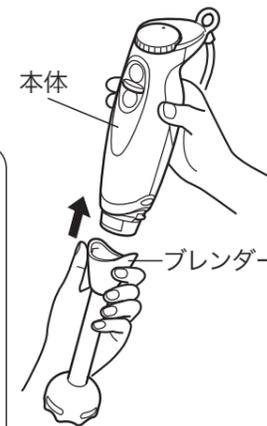
〈取り付けかた〉

ブレンダーの先端にキズカバーを「カチッ」と音がするまで取り付ける。ブレンダー先端の横長の穴に、キズカバーの凸部を合わせます。



〈取り外しかた〉

キズカバーの凸部がブレンダー先端の穴から外れるように、キズカバーの両端の凸部を押しながら引抜く。

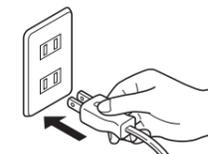


3 調理材料を容器に入れる。

水物の調理をする場合、容器のサイズにより水流が高くなり、あふれる場合がありますので、調理材料の量や回転速度を調整してください。



4 周りの安全を確認してから、電源プラグをコンセントに差し込む。



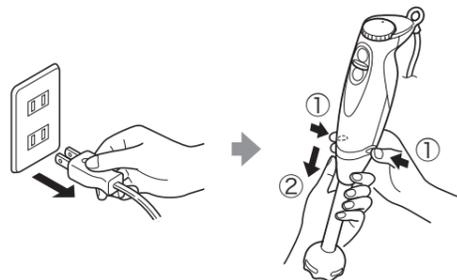
5 ブレンダーを容器の底面に当てた状態で、ダイヤルを調整し、スイッチまたはターボスイッチを押して動作させる。



ブレンダーの使いかた

6 調理材料がお好みの状態になったら、ブレンダーのスイッチを切り、刃の動きが止まってからブレンダーを取り出す。

7 使用後は、電源プラグをコンセントから抜き、取り外しボタンを押して、ブレンダーを外す。



ご注意

- ブレンダーの刃は、とても鋭利なので、直接手で触れない。けがの恐れがあります。
- 使用時以外は、必ず電源プラグを抜いておく。使用時以外に電源プラグがコンセントに差し込まれていると、不意にスイッチを押してしまうので大変危険です。
- 鍋の中でお使いになるときは、火からおろしてあら熱をとってから使う。飛散ってやけどをする原因になります。
- 刃の動きが止まる前にブレンダーを取り出さない。けがをしたり、材料が飛散る恐れがあります。
- ブレンダーの中につまった調理物を落とすときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。ブレンダーが外れたり、けがの恐れがあります。

★アドバイス

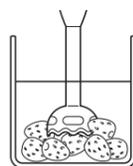
〈固形物の場合〉

- ①上下に小刻みに動かす。 ②前後左右に動かして、すみずみまでつぶしてまぜる。



〈液体の場合〉

ガード部分が、液面より上に出ないように動かす(熱い材料は、飛び散ってやけどの恐れ。)



ビーターの使いかた

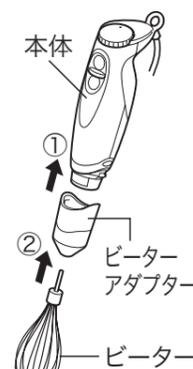
連続動作時間 3分



1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認する。

2 本体にビーターアダプターを「カチッ」と音がするまで合わせる。

本体の爪とビーターアダプターの凹部を合わせます。

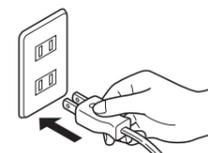


3 ビーターをビーターアダプターに「カチッ」と音がするまで差し込む。

4 調理材料をボウルに入れる。

調理材料が多いときは、何回かに分けて泡立てます。

5 周りの安全を確認してから、電源プラグをコンセントに差し込む。



ご注意

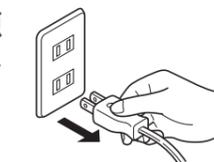
- 動作させるときは、材料が飛散る恐れがありますので、深型の容器をお使いください。
- ホイップなどは、材料の量や温度などの条件によりでき上がり時間が変わります。

6 ビーターをボウルの底面に当てた状態で、スイッチを押し、低速から動作させて徐々に調節する。

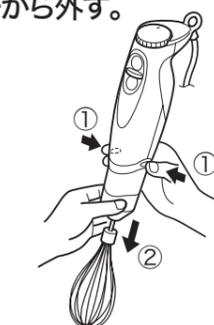
大きく回しながらホイップします。スイッチを離すと止まります。



7 使用後は、電源プラグをコンセントから抜く。



8 取り外しボタンを押して、ビーターアダプターを外し、ビーターをビーターアダプターから外す。



チョッパーの使いかた



連続動作時間 1分

1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認する。

2 チョッパーをビッグボトルに取り付け、調理材料を入れる。

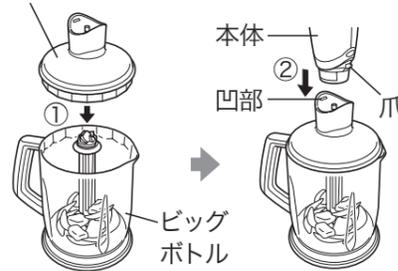
ビッグボトルの軸にチョッパーの穴を合わせる。
調理材料が多いときは、材料を何回かに分けてください。
ビッグボトルの目盛「肉・野菜はここまで」が最大量です。



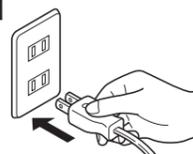
3 ビッグボトルにビッグボトルふたを取り付け、ビッグボトルふたに本体を取り付ける。

本体の爪とビッグボトルふたの凹部を合わせます。

ビッグボトルふた



4 周りの安全を確認してから、電源プラグをコンセントに差し込む。



ご注意

- チョッパー刃はとても鋭利なので、直接手で触れない。けがの恐れがあります。
- 材料は最大量(ビッグボトルの目盛「肉・野菜はここまで」)以上入れない。
- 刃の動きが止まる前にチョッパーを取り出さない。けがをしたり、材料が飛散る恐れがあります。

ニーダーの使いかた



必ずニーダーアダプターをビッグボトルふたに取り付けてから使用してください。

連続動作時間 2分

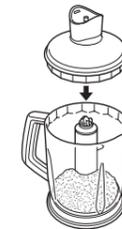
1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認する。

2 ニーダーをビッグボトルに取り付け、調理材料を入れる。

ビッグボトルの軸にニーダーの穴を合わせる。
ビッグボトルの目盛「粉はここまで」が最大量です。

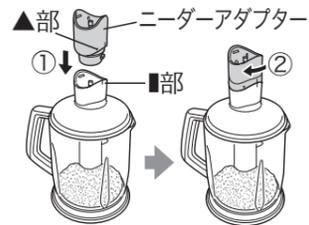


3 ビッグボトルにビッグボトルふたを取り付ける。



4 ニーダーアダプターをビッグボトルふたにセットする。

ニーダーアダプターの▲部を、ビッグボトルふたの■部に合わせて、ねじり入れる。

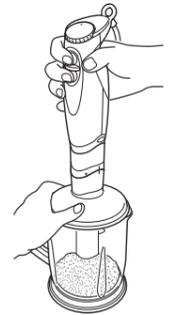


5 本体をニーダーアダプターに取り付け、周りの安全を確認してから、電源プラグをコンセントに差し込む。

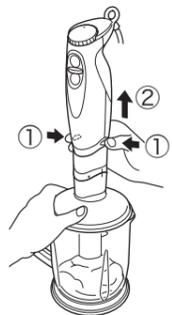


6 ビッグボトルをしっかり押さえて、ターボスイッチを押して動作させる。

※ニーダーでの調理は、ターボスイッチのご使用をおすすめします。

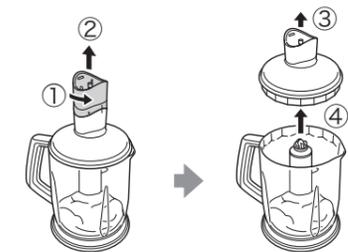


7 使用後は、電源プラグをコンセントから抜き、取り外しボタンを押して、本体を外す。



8 ニーダーアダプターを回して取り外し、ビッグボトルふたを外してから、ニーダーごと生地を取り出す。

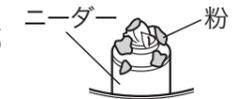
ニーダーを取り外すときは、滑りやすくなっているので注意する。



ご注意

- 材料は最大量(ビッグボトルの目盛「粉はここまで」)以上入れないでください。
- 使用中は、本体が垂直になるように、ビッグボトルふたをしっかり押さえて動作させる。

- ニーダー上部にのっている粉を落とす。





お手入れのしかた

必ず電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください。

チョッパー・ニーダー・ビーター

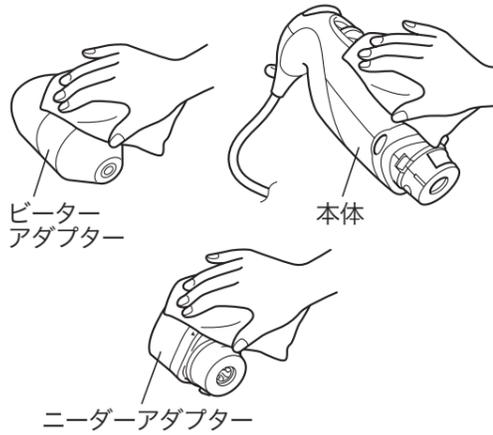
水またはぬるま湯を流しながら洗う。
よく水切りをして、乾燥させる。
さびの恐れがあります。

調理後は、できるだけ早くビッグボトルから調理材料を取り出して洗う。

水をつけたままにしない。
さびの恐れがあります。

本体・ビーターアダプター・ニーダーアダプター

水洗いはできませんので、「石ケン水」または「水で薄めた中性洗剤」に浸したやわらかい布をよく絞って拭き取る。



※落ちにくい汚れは、付属のお掃除ブラシをお使いください。

ご注意

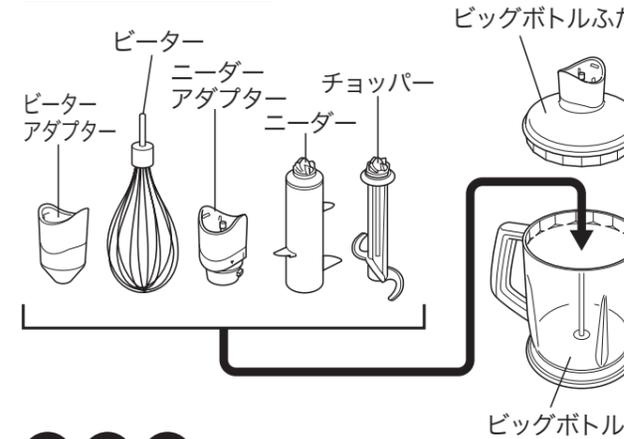
- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきんをよこれ落としとして使わない。
- 刃の部分には直接触れない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器は使わない。



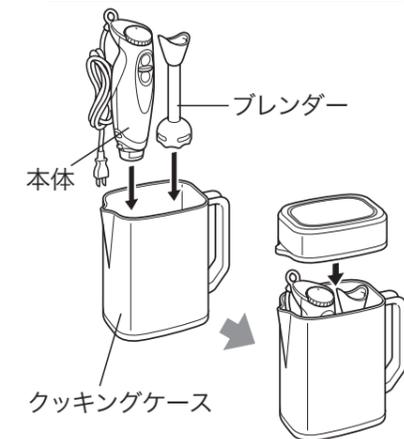
収納のしかた

ビッグボトルとクッキングケースに、以下のように本体と各アタッチメントなどを収納できます。

ビッグボトル



クッキングケース



ご注意

ビッグボトルに収納した各アタッチメントなどを出し入れする場合、絶対にチョッパー刃にはふれないように十分注意してください。

調理のポイント

アタッチメントの種類	ブレンダー		ビーター		チョッパー		ニーダー	
主なレシピや調理材料	マッシュポテト	スープ	メレンゲ	ホイップ	玉ねぎ	肉類	パン	うどん
調理の目安	回転速度 (スピード調節ダイヤル)	5~9	1~5	13~17	13~17	9~13	5~9	ターボ
動作時間	30秒程度	1分以内	3分以内	3分以内	間欠15回	1分以内	2分	2分
アドバイスとご注意	調理材料によっては… ・適宜な水分が重要です。少ないと、うまく調理できないことがあります。 ・調理後は、すみやかに洗ってください。キズカバーに色がつくことがあります。		容器の形状と分量によっては… ・深めの容器をおすすめします。浅いと、材料が飛散することがあります。 ・材料がビーターに十分ふれるようにしてください。時間内に仕上がらないことがあります。		野菜調理では… 間欠での動作をおすすめします。連続回転では、材料が均一にきざまれないことがあります。 肉調理では… 肉類のスジは取り除いてください。切れずに残ることがあります。 ※調理材料は小さく切ってください。		生地こねは… 水分量が重要です。量の違いでうまく生地にならないことや、ニーダーに絡みつくことがあります。 ※付属のレシピブックの分量をおすすめします。	



故障かな?と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。(14ページ参照)

こんなときは	考えられる原因	こう処置してください
振動が大きい。	●材料の切り方が大きすぎる。 ●材料の量が多すぎる。	●材料を小さく切り直す。 ●材料の量を減らす。
刃が回らない。	●材料の量が多すぎる。 ●ビッグボトルふたが正しくセットされていない。 ●電源プラグが抜けている。	●材料の量を減らす。 ●ビッグボトルふたを正しくセットする。 ●電源プラグをコンセントに差し込む。
ビッグボトルから食材があふれる。	●材料の量が多すぎる。	●材料の量を減らす。
本体が異常に熱い。	●連続動作時間を超過して使用している。	●連続動作時間内でご使用ください。連続して使用する場合は、30分以上の間隔をあけてからご使用ください。
電源プラグが異常に熱い。	●コンセントの差し込みがゆるい。	●コンセントに原因がある場合があります。最寄の電気店にご相談ください。
各アタッチメントより異臭がする。	●連続動作時間を超過して使用している。 ●確実に取り付けられていない。 ●材料の量が多すぎる。	●連続動作時間内でご使用ください。連続して使用する場合は、30分以上の間隔をあけてからご使用ください。 ●ビッグボトルふたを正しくセットする。 ●材料の量を減らす。
いつもより回転が遅い、音・振動が大きい。	●材料が引っ掛かっている。 ●材料の量が多すぎる。	●引っ掛かっている材料を取り除く。 ●材料の量を減らす。
煙が出る。 コードがねじれて戻らなくなった。	ただちに使用を中止してください。 「お客様ご相談窓口」にご連絡ください。	

仕様	品名	スティックブレンダー	本体寸法 (本体+ブレンダー)	高さ373×幅63×奥行69mm
	形名	THM500	連続動作時間	本体表記による
	電源	AC100V 50-60Hz	電源コード長さ	1.8m
	消費電力	420W	重量 (本体+ブレンダー)	約800g



アフターサービスについて

1.保証書について ———— 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

この説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はお買い上げ販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼される時

- 保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身での分解修理は危険です。(修理には特殊な技術が必要です。)

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

- お買い上げ販売店にお問い合わせください。
- ご転居により、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間:平日 9時~17時

- 部品・修理についてのお問い合わせ



0120-343-122

- 商品・お取り扱い・その他のお問い合わせ



0120-106-018

〒390-0821 長野県松本市筑摩4-1-20

TEL 0263-26-4870

FAX 0263-25-0808

株式会社 **テスコム**

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7